



2023年5月10日

各 位

会社名 株式会社ビジネスブレイン太田昭和
代表者名 代表取締役社長 小宮 一浩
(コード：9658 東証プライム市場)
問合せ先 取締役専務執行役員管理本部長
上原 仁
電話 03-3507-1302

連結子会社の異動を伴う株式の一部売却に関するお知らせ

株式会社ビジネスブレイン太田昭和(代表取締役社長：小宮 一浩、本社：東京都港区、以下「当社」という。)は、本日開催の取締役会において、連結子会社であるグローバルセキュリティエキスパート株式会社(代表取締役社長：青柳 史郎、本社：東京都港区、以下「GSX」という。)の株式の一部を売却すること(以下、「本株式売却」という。)を決議いたしました。これに伴い、GSXは当社の持分法適用関連会社となる予定ですので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 株式売却の理由

GSXは会計システムの脆弱性診断(タイガーチームサービス)などの情報セキュリティに特化した企業として2000年に独立し、脆弱性診断を中心としたセキュリティサービスを提供してきました。2018年から「サイバーセキュリティ教育カンパニー」を掲げ、セキュリティコンサルティングやセキュリティ教育、ランサムウェアを始めとした脅威対策のタイムリーな提供、そして従来からの脆弱性診断など、教育を軸にしたセキュリティ事業に加え、継続して発生するサイバー攻撃、デジタルトランスフォーメーションなどの社会の潮流から、安定的な収益と親会社に依存しない、独立した経営が実現できています。

現在は、「サイバーセキュリティ教育カンパニー」の軸をもってさらに拡大し、お客様のセキュリティ対策を鑑みたシステムエンジニアリングサービスの提供や、情報システムに限らず、工場や企業のサービスの根幹ともいえる制御システム関連のコンサルティングや教育の提供、そして独自のITエンジニア向けセキュリティ資格講座「SecuriST」を立ち上げるなど、さらなる成長が見込める企業となっています。

一方、当社グループは、経営会計を基軸にした「総合バックオフィスサポーター」をめざし、コンサルティング、システム構築や運用、ビジネス・プロセス・アウトソーシングを提供するBBSサイクルをお客様に提供しており、中核事業は経営会計を中心としたサービスであります。当社グループとしては、BBSサイクルのビジネスモデルにより一層集中して資源投入を行うこと、GSXにおいては当社グループの連結経営状況や収支計画等に左右されることなく、迅速な意思決定により進めていくことが両社の企業価値向上に資する、と判断しGSX株式の一部を売却することといたしました。

また、GSXが提供するセキュリティサービスは当社グループの中核事業ではありませんが、お客様のシステムやアプリケーション開発において重要な要素であるとともに、お客様のデジタル化の支えるうえで欠かすことのできない要素であり、当社グループのめざす「総合バックオフィスサポーター」として、必要な要素でもあります。

本株式の売却によりGSXは当社グループの連結範囲から外れますが、持分法適用関連会社として当社グループのセキュリティ技術の維持と「総合バックオフィスサポーター」としてのブランド向上に貢献することを期待しています。

2. 異動する連結子会社の概要 (2023年3月31日現在)

(1) 名称	グローバルセキュリティエキスパート株式会社											
(2) 所在地	東京都港区海岸一丁目15番1号											
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 青柳 史郎											
(4) 事業内容	情報セキュリティに関するコンサルティング、教育およびソリューションの提供											
(5) 資本金	529百万円											
(6) 設立年月日	昭和59年8月1日											
(7) 大株主及び持分比率	当社 46.09% 兼松エレクトロニクス株式会社 20.83%											
(8) 上場会社と当該会社との関係	<table border="1"> <tr> <td>資本関係</td> <td colspan="2">当社は、GSXの総議決権の46.33%を所有しております。</td> </tr> <tr> <td>人的関係</td> <td colspan="2">当社の従業員1名が当該会社の取締役を兼任しております。</td> </tr> <tr> <td>取引関係</td> <td colspan="2">当社は、当該会社から商品・サービスの提供を受けております。</td> </tr> </table>			資本関係	当社は、GSXの総議決権の46.33%を所有しております。		人的関係	当社の従業員1名が当該会社の取締役を兼任しております。		取引関係	当社は、当該会社から商品・サービスの提供を受けております。	
資本関係	当社は、GSXの総議決権の46.33%を所有しております。											
人的関係	当社の従業員1名が当該会社の取締役を兼任しております。											
取引関係	当社は、当該会社から商品・サービスの提供を受けております。											
(9) 最近3年間の経営成績及び財政状態 (単位:100万円)												
決算期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期									
純資産	942	1,565	1,720									
総資産	2,384	3,482	4,124									
1株あたり純資産(円)	148.29	235.27	236.26									
売上高	2,948	4,391	5,558									
営業利益	242	439	736									
経常利益	239	414	737									
当期純利益	167	261	488									
1株あたり当期純利益(円)	27.35	40.46	72.20									
1株あたり配当金(円)	9.67	15.00	14.00									

注) 当該会社では、2021年10月22日付で普通株式1株につき300株の割合で株式分割を行っております。また、2022年11月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2021年3月期の期首に当該株式分割が各々行われたと仮定して、「1株あたり純資産」及び「1株あたり当期純利益」を算定しております。なお「1株あたり配当金」につきましては、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

3. 本株式売却の方法

証券会社を通じたブロックトレードによる売却を予定しています。

4. 本株式売却予定株式数、売却予定額および売却前後の所有株式の状況

(1) 売却前の所有株式数	3,403,000株 (議決権の数:34,030個) (議決権所有割合:46.33%)
(2) 売却予定株式数	400,000株
(3) 売却予定額	未定
(4) 売却後の所有株式数	3,003,000株 (議決権の数:30,030個) (議決権所有割合:40.89%)

5. 日程

(1) 取締役会決議日	2023年5月10日
(2) 契約締結日	2023年5月10日 (2023年5月10日までに売却予定)

6. 今後の見通し

本株式売却に伴い、GSXは2023年5月期より当社の持分法適用関連会社となる予定です。本株式売却後、連結業績に与える影響を精査し、開示すべき業績への影響が生じた場合は、速やかにお知らせします。

以 上